

聴覚障害者等の電話の利用の円滑化に関する基本的な方針に関する 関係者ヒアリング

KDDI株式会社

2020年 9月 10日

Tomorrow, Together おもしろいぼうの未来へ。

KDDI *au*

■ 電話リレーサービスの制度化に求められるもの

1. 透明性・適正性の確保

- ・ 電話リレーサービスは**受益者負担の原則**に基づくもの

＜過度な国民の負担、事業者の負担を避ける観点＞

⇒ 交付金が支給される電話リレーサービス提供機関には、**「事業計画等の透明性、適正性」**が求められる。

＜効率化・サービスの向上等の観点＞

⇒ サービスの普及・浸透とともに、**技術の進化（AI化）に伴う運用の効率化**は必須

2. 周知・普及啓発

- ・ サービスを持続的に提供していくためには、**普及啓発**は不可欠

⇒ サービスを広く国民全体に知っていただくため

- ① 政策として、**国による**分かり易い周知、普及啓発
- ② ユニバ基金でのノウハウを参考とした**支援機関による**普及啓発
- ③ ユーザと直接の接点を持つ**通信事業者として努力・協力**

⇒ ご負担いただく旨の**周知方法**や**周知期間**など、適切な方法について整理が重要

Tomorrow, Together

KDDI

おもしろいほうの未来へ。

au